

令和6年度 第4回大津市教科用図書選定審議会【会議概要】

日時：令和6年7月23日（火）18:00～21:00

会場：大津市役所新館2階 災害対策本部室

1 出席者

(1) 選定審議会委員（6名）

榎本恵理委員、山田淳子委員、中岡業成委員、大貫大輔委員、澤田一彦委員、山田知里雄委員

(2) 事務局（4名）

上杉康晴学校教育課長、南出晃学校教育課長補佐、中西香織学校教育課指導主事、奥田研二学校教育課主査

2 会議の要旨

(1) 開会

[事務局]

本日は6名全員の出席があり、大津市教科用図書選定審議会規則第5条第2項に規定する定足数を満たしているため、議事を進めることとする。なお、審議会は、協議する議事の内容を考慮し、採択後まで非公開とする。

(2) 本日の議題について

[会長]

本日の審議会の議題について、事務局より提案を求める。

[事務局]

本日の議題は、答申の方法について、推薦図書の決定、答申案について。

(3) 答申の方法について

[会長]

答申の方法について、意見を求める。

意見がないようなので、事務局より提案を求める。

[事務局]

資料に沿って説明。1ページが答申案。「別紙1」は小学校各教科の推薦図書。令和5年度の採択から4年間同一の教科書を使用するため、今年度と同じものを記載している。「別紙2」は中学校各教科の推薦図書。本日の審議会で決定したものを記載する。「別紙3」は小中学校特別支援学級で使用する一般図書のうち、新規で推薦するもの。「別紙4」及び「別紙5」は新規の図書を含めた一覧表で、推薦図書とならなかったものがあれば削除する。以上を、8月6日に開催される教育委員会定例会に答申する。

<質疑応答>

[委員]

特別支援学級の一般図書も、同一のものを使用するのは4年間か。

[事務局]

特別支援学級の一般図書には使用年限はないが、絶版になった場合に一覧表から削除することになる。

(4) 推薦図書の決定

[会長]

推薦図書の決定理由について、前回までの採択の際はどのようにしていたか。

[事務局]

昨年度までは、評価の集計表をもって推薦理由に代えると審議会で申し合わせがあった。

[会長]

特に異存がなければ、今年度も同様でどうか。

[委員]

異議なし。

[会長]

推薦図書を決定するにあたり、閲覧研究及び評価の時間を設ける。

評価方法や推薦図書の決定方法について、事務局より説明を求める。

[事務局]

評価方法及び推薦図書の決定方法について説明。中学校各教科の教科用図書は、観点ごとに4段階で評価を行う。特別支援学級で使用する一般図書は、特別支援学級での使用に相応しいか否かを○×で評価する。推薦図書の決定は合計点数を基本の指標とし、合計点数及び得点率が同じ場合は協議の上で決定する。

なお、評価用紙の提出は19時開始とする。

<質疑応答>

[委員]

19時になったら、国語から順に投票を開始する、ということか。

[事務局]

教科を問わず、評価が済んだものから提出いただいて構わない。

[委員]

用紙への記入はボールペンの使用が望ましいか。

[事務局]

ボールペンでの記入をお願いします。

[会長]

中学校各教科の教科用図書及び小中学校特別支援学級で使用する一般図書の閲覧、研究及び評価を行う。

閲覧研究と並行して評価用紙を記入し、記入ができたものから事務局に提出をお願いします。事務局は、提出があったものから随時入力し、集計を行うこと。

<教科用図書の閲覧、研究及び評価用紙の記入（約80分）>

<集計結果の確認>

[会長]

中学校各教科の教科用図書及び小中学校特別支援学級で使用する一般図書について集計結果の確認を行う。

事務局より、集計結果の報告を求める。

[事務局]

（集計結果を配付し、結果を読み上げる。）

<議決>

[会長]

報告された集計結果をもとに議決を行う。種目によっては、適宜審議も行う。

まず、中学校各教科で使用する推薦図書についての採決を行う。

国語の推薦図書について、集計結果では光村図書出版が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

見通しを示す部分がよかった。振り返りも具体的に示されており、使いやすいと感じた。

[委員]

使いやすいように、説明がしっかり書かれている。

[会長]

集計結果等をふまえ、国語の推薦図書を光村図書出版とする。賛成の方の挙手を求める。

賛成が過半数となったので、光村図書の教科用図書出版を推薦図書として決定する。

[会長]

書写の推薦図書について、集計結果では東京書籍が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

丁寧な書きぶりだった。具体的に記入できるところがあり、しっかりと学習できるのではないか。

[委員]

巻末の活用ブックが充実していた。他者にも、それに準ずるものはあったが、東京書籍のものが一番充実していると感じた。

[会長]

集計結果等をふまえ、書写の推薦図書を東京書籍とする。賛成の方の挙手を求める。

賛成が過半数となったので、東京書籍の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

社会（地理的分野）の推薦図書について、集計結果では帝国書院が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

写真などを見て知識として吸収できる。理解しやすい教科書であった。

[委員]

シンプルでわかりやすい。

[委員]

他者と異なり、所々に地図帳を活用する部分があった。地理の学習は地図帳の活用が大事。

[会長]

集計結果等をふまえ、社会（地理的分野）の推薦図書を帝国書院とする。賛成の方の挙手を求める。

賛成が過半数となったので、帝国書院の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

社会（歴史的分野）の推薦図書について、集計結果では東京書籍が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

絵と写真が適切で、理解しやすい配慮がされていた。そこから自分達で考えて、例題で説くような工夫がされていた。

[委員]

思考ツールがわかりやすくまとめられている。考えを伝え合える部分がたくさんあった。

[委員]

振り返りが充実していて、思考できる仕掛けがされている。

[会長]

集計結果等をふまえ、社会（歴史的分野）の推薦図書を東京書籍とする。賛成の方の挙手を求める。

賛成が過半数となったので、東京書籍の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

社会（公民的分野）の推薦図書について、集計結果では帝国書院が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

わかりやすい図説や、写真が多い。最近の情報を多く取り入れている。今を生きるための知識を身につけさせるような教科書だった。

[委員]

写真の対比がされていたりと、考えさせる材料に事欠かない。かつ、しっかりとした軸があると感じた。

[会長]

集計結果等をふまえ、社会（公民的分野）の推薦図書を帝国書院とする。賛成の方の挙手を求める。

賛成が過半数となったので、帝国書院の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

地図の推薦図書について、集計結果では帝国書院が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

色使いがよく、大事な情報が浮き出てるような見やすさがあった。また、他者と違って、具体的なイメージがわくようなイラストなど、苦手な生徒でも状況がわかりやすい工夫がされていた。

[委員]

鳥瞰図と一般図を比較するページがあり、苦手な生徒でも興味をもって地図を眺めやすく、学習につなげる工夫があった。

[会長]

集計結果等をふまえ、地図の推薦図書を帝国書院とする。賛成の方の挙手を求める。

賛成が過半数となったので、帝国書院の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

数学の推薦図書について、集計結果では東京書籍が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

学習のめあてがはっきりしている。色使いもおだやかで使いやすい。また、基礎基本をしっ

かりおさえられる内容で、大変良かった。

[委員]

中学校1年生の、立体を作る資料について、シンプルで数が多く、作業をすることが学びにつながる感じた。

[会長]

集計結果等をふまえ、数学の推薦図書を東京書籍とする。賛成の方の挙手を求める。
賛成が過半数となったので、東京書籍の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

理科の推薦図書について、集計結果では新興出版社啓林館が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

理科の世界に入り込めるような、デジタル教材が充実していた。また、単元設定や4分野の割り振りが適切で、系統立てて学べる。

[委員]

学ぶ内容が世の中のこととどう結びついているのか、ということがしっかり書かれていた。理科を学ぶ意味を理解することができる。

[会長]

集計結果等をふまえ、理科の推薦図書を新興出版社啓林館とする。賛成の方の挙手を求める。
賛成が過半数となったので、新興出版社啓林館の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

音楽（一般）の推薦図書について、集計結果では教育芸術社が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

楽譜のページの次などに、イメージがつきやすくメッセージ性のある扉があり、非常に組み立てが上手だと感じた。

[会長]

集計結果等をふまえ、音楽（一般）の推薦図書は教育芸術社とする。賛成の方の挙手を求める。
賛成が過半数となったので、教育芸術社の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

音楽（器楽合奏）の推薦図書について、集計結果では教育芸術社が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

音楽家のメッセージなど、苦手な子でも入り込んでいけるような工夫がされていた。

[会長]

集計結果等をふまえ、音楽（器楽合奏）の推薦図書は教育芸術社とする。賛成の方の挙手を求める。

賛成が過半数となったので、教育芸術社の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

美術の推薦図書について、集計結果では光村図書出版が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

図版が大きく、興味がそそられる内容であった。制作に関しても、別冊教材を使って3年間を通した技法が学べるような工夫があった。

[委員]

教科書を見て、入り込みやすいというイメージをもった。生徒達にとって、やってみたいという動機付けになる教科書だった。

[会長]

集計結果等をふまえ、美術の推薦図書を光村図書出版とする。賛成の方の挙手を求める。
賛成が過半数となったので、光村図書出版の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

保健体育の推薦図書について、集計結果では **Gakken** が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

実習の部分が丁寧にわかりやすく書かれている。また、探求のページに多様な事例がたくさん書かれており、子ども達の主体的な学びにつながるのではないかと。

[委員]

内容が焦点化されており、ウォームアップやエクササイズなど、実習の流れがきっちり示されているところが、他者にはない教科書であった。

[会長]

集計結果等をふまえ、保健体育の推薦図書は **Gakken** とする。賛成の方の挙手を求める。
賛成が過半数となったので、**Gakken** の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

技術家庭（技術分野）の推薦図書について、集計結果では開隆堂出版が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

より具体的な内容、生活に密着した内容が書かれており、非常にわかりやすかった。

[委員]

情報分野が充実している。他者とは分量も内容も違っていた。

[会長]

集計結果等をふまえ、技術家庭（技術分野）の推薦図書は開隆堂出版とする。賛成の方の挙手を求める。

賛成が過半数となったので、開隆堂出版の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

技術家庭（家庭分野）の推薦図書について、集計結果では教育図書が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

日常生活にどうつなげて活かしていけるか、図で示されているのがよかった。

[委員]

図が整理されておりわかりやすい。実際に授業をするうえでも、ポイントがしぼられており進めやすい。

[会長]

集計結果等をふまえ、技術家庭（家庭分野）の推薦図書は教育図書とする。賛成の方の挙手

を求める。

賛成が過半数となったので、教育図書の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

英語の推薦図書について、集計結果では東京書籍が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

デジタルとの連携が優れている。英語への導入から振り返りに至るまで、英語に親しむための要素が充実しており、他者と比べて群をぬいている。

[委員]

デジタル教材が充実していて、主体的に学習に取り組みやすい印象を受けた。

[会長]

集計結果等をふまえ、英語の推薦図書を東京書籍とする。賛成の方の挙手を求める。

賛成が過半数となったので、東京書籍の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

道徳の推薦図書について、集計結果では日本文教出版が他者と比べて評価が高かったが、意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

いろいろな考え方ができる工夫が随所に散りばめられている。個人が色々な観点を持ち、自発的に取り組むことができると感じた。

[委員]

いじめ題材など、適切な分量であった。また、他教科との連動もしている、横のつながりもしっかりおさえられていた。

[会長]

集計結果等をふまえ、道徳の推薦図書を日本文教出版とする。賛成の方の挙手を求める。

賛成が過半数となったので、日本文教出版の教科用図書を推薦図書として決定する。

[会長]

続いて、小中学校特別支援学級で使用する推薦図書についての採決を行う。集計結果では、全ての図書を推薦することとなった。意見のある方はいらっしゃるか。

[委員]

どの教科書も、学ぶべき内容がしっかりしている割には、多面的な角度から学ぶことができ、工夫が凝らされていた。子ども達が楽しんで学ぶ姿が目につく。

[委員]

学年や学校をまたいで使うことが意識されており、長い期間、たくさんのことを学ぶことができると感じた。

[委員]

特別支援学級の児童生徒だけでなく、一般の子ども達にも読ませたいような内容であった。

[会長]

集計結果等をふまえ、全ての図書を推薦図書とする。賛成の方の挙手を求める。

賛成が過半数となったので、全ての図書を推薦図書として決定する。

(5) 答申案について

[会長]

答申内容の確認を行う。

事務局より、推薦図書を記載した答申案の配付を求める。

[事務局]

(答申案を配付する。)

[会長]

中学校各教科で使用する教科用図書については、本日の議決のとおりとする。小中学校特別支援学級で使用する一般図書については、新規の図書を全て採用する。以上を本審議会の答申としてよいか。

[委員]

異議なし。

[会長]

今回決定した推薦図書について、教育委員会へ答申する。

(6) 閉会

(7) 事務連絡

[事務局]

本日の答申に基づき、8月6日に開催される教育委員会で採択される。なお、採択結果や協議会の会議概要、採択に係る資料については、採択後、準備が整い次第公開する。